

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム であいの郷 長住

作成日: 平成 26 年 12 月 21 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	会議のメンバーが固定化し、参加者が減少傾向にあるので、有識者や知見者から参加委員を増員し、参加委員に介護に対する知識を学んでもらい、ホーム運営の繁栄と、高齢者福祉の拠点としての協力体制を築いていく。	会議の議事録が簡単に記録されているので、誰が見ても納得できるような内容にして、各委員に配布し、ホームの運営に繁栄出来るように取り組み、高齢者が、気楽に介護相談が出来るように参加委員と協力して取り組んでいく。	12ヶ月
2	37	災害対策	年2回の避難訓練を実施しているが、年2回では、なかなか避難誘導の時間も短縮出来ないのもので、訓練を何度も実施し、夜勤者が安心して利用者を避難誘導出来る体制を整えていく。	職員2人が、利用者職員になって、夜勤者1人で6人の利用者を俊敏に、救出出来るように訓練し、目標タイムを設定し、消防車が到着するまでに利用者全員を誘導し、地域の方をお願いして避難場所で、利用者を見守る協力体制を築いていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。